

1 平成22年度の概要

総務企画部危機管理室消防防災係が事務の中心となり、消防団活動運営事業を行った。

非常備火災予防活動事務事業は、火災予防意識の高揚を図ることにより、火災の発生を防止し、尊い生命と財産の損失を防ぐことを目的とし、防火パレード（14回）延べ254名・消防音楽隊活動（15回）延べ155名が実施した。

消防団活動事業として消防団は、消防署と共に市民の生命、身体及び財産を守るために、各種災害による被害の軽減のために活動した。水火災、捜索、等の災害で年間34回延べ2,229名が出動した。その他、本部員会議（毎月第2金曜日に会議を開催し、運営等の協議を行った。）年末夜間特別警戒（全団員参加）消防出初式（全団員参加）を行った。

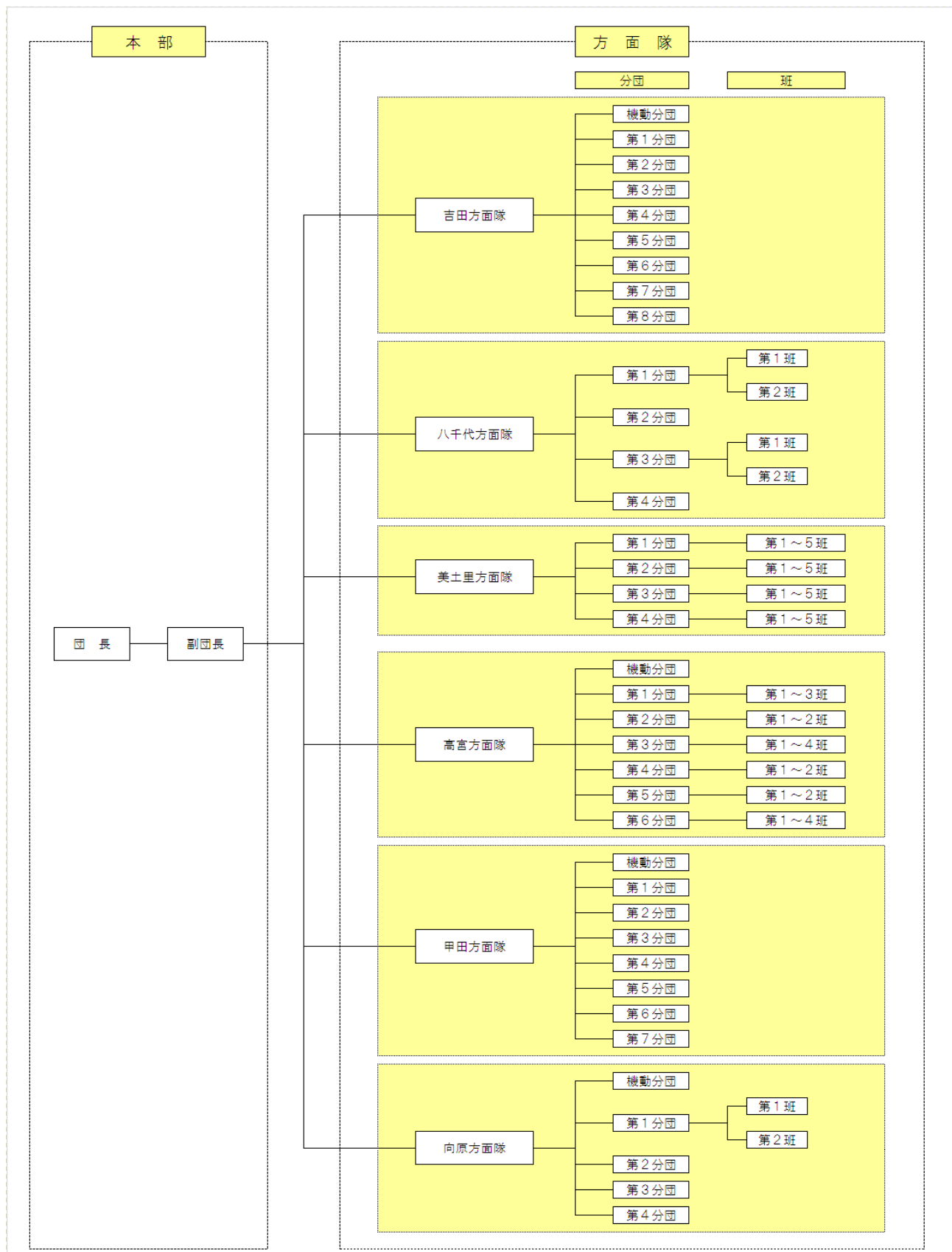
消防団員訓練・研修事業は、各種教育訓練、研修を通して、消防に関する高度な知識の習得と技術の向上に努めるため、（1）消防団員の教育・研修等の実施、（2）消防団員の訓練実施（小型ポンプ操法訓練を含めた訓練を年間52回行い、延べ2,770名が参加）し、機械器具の適切且つ有効な使用方法、及び適切な命令伝達方法を習得した。

消防団総務事業は消防団員の身分保障と安全確保を目的に、（1）消防団員の報酬・費用弁償支払、（2）消防団員退職報償金事業、（3）活動資機材購入事業（各分団に車両誘導棒の配布）をし、消防団員845名（平成23年3月31日現在）の安全確保に努めた。

消防団施設管理事業は、消防団の施設・設備の維持管理を行うため団員、係員が連携を図るとともに、施設・設備の改善、計画的な更新計画等の事務を行った。消防団車両等の維持管理（76台）美土里方面隊本部第1分団可搬式ポンプ積載車1台の更新をしたほか、消防団詰所の維持管理、八千代方面隊第3分団第1班詰所移設、美土里方面隊第1分団詰所・高宮方面隊第3分団詰所の新設を行った。

2 安芸高田市消防団組織図

(平成23年4月1日現在)



3 歴代消防団長

歴代	氏名	在職期間	備考
初代	青原敏治	H.16.3.1 ~ H.21.3.31	
2代	佐々木義明	H.21.4.1 ~	

(旧高田郡各町別団長)

歴代	氏名	在職期間	備考
吉田町	赤川三郎	H12.4.1 ~ H16.2.29	
八千代町	青原敏治	H9.1.1 ~ H16.2.29	
美土里町	佐々木義明	H14.1.1 ~ H16.2.29	
高宮町	深井達雄	H13.10.7 ~ H16.2.29	
甲田町	金山幸治	H13.1.1 ~ H16.2.29	
向原町	大久保義彦	H13.12.1 ~ H16.2.29	

4 各方面隊別消防団員の定員と所属別団員数 消防団定員数（階級別）

（平成23年4月1日現在）

階級 方面隊別	団長	副団長	(方面隊長) 副団長	(副方面隊長) 分団長	(指導員) 分団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	小計
本 部	1	6									7
吉田方面隊			1	1	2	9	9	9	11	141	183
八千代方面隊			1	1	2	4	4	4	9	70	95
美土里方面隊			1	1	2	4	4	4	20	114	150
高宮方面隊			1	1	2	7	7	7	10	124	159
甲田方面隊			1	1	2	8	8	8	32	91	151
向原方面隊			1	1	2	5	5	5	16	85	120
小 計	1	6	6	6	12	37	37	37	98	625	865

消防団員実員数（階級別）

階級 方面隊別	団長	副団長	(方面隊長) 副団長	(副方面隊長) 分団長	(指導員) 分団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	小計
本 部	1	6									7
吉田方面隊			1	1	2	9	9	9	10	135	176
八千代方面隊			1	1	2	4	4	4	9	71	96
美土里方面隊			1	1	2	4	4	4	20	112	148
高宮方面隊			1	1	2	7	7	7	9	116	150
甲田方面隊			1	1	2	8	8	8	30	90	148
向原方面隊			1	1	2	5	5	5	16	85	120
小 計	1	6	6	6	12	37	37	37	94	609	845

5 消防団員の報酬

階 級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
年額(円)	116,000	82,000	65,000	53,000	44,000	37,000	32,000

6 消防団員の年齢

(平成23年4月1日現在)

階 級	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
平均年齢	64.0	57.6	52.1	50.0	50.3	45.9	40.0	42.6
20歳未満							1	1
20歳以上 25歳未満							11	11
25歳以上 30歳未満							53	53
30歳以上 35歳未満						2	118	120
35歳以上 40歳未満			1	1	1	20	130	153
40歳以上 45歳未満			5	1	8	15	115	144
45歳以上 50歳未満			9	14	6	26	75	130
50歳以上 55歳未満		3	18	16	13	20	66	136
55歳以上	1	9	22	5	9	11	40	97
合 計	1	12	55	37	37	94	609	845

7 消防団員の勤務年数

(平成23年4月1日現在)

勤務年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
人員	148人	179人	141人	161人	100人	71人	45人

8 出動状況

(平成22年度中)

種別	火 災	風水害 等の 災 害	演 習 訓練等	広 報 指 導	特別 警戒	捜 索	誤報等	その他	合計
出動回数	18	7	52	15	8	5	4	9	118
出動延べ人員	916	787	2,770	496	963	303	223	103	6,561

9 消防ポンプ自動車等の現勢

(平成23年4月1日現在)

区分 方面隊別	消防ポンプ 自動車	水 槽 機 送 車	付 材 車	可 積 搬 載 式 車	小 型 動 力 積 載 車	指 揮 広 報 車	小 型 動 力 積 載 車
吉田方面隊					10	1	9
八千代方面隊	1				5		3
美土里方面隊			1		19	1	
高宮方面隊	1				18		1
甲田方面隊	2				6	1	1
向原方面隊	2				5	1	
合 計	6		1		65	4	14

10 高田郡消防操法大会及び安芸高田市消防団消防操法大会成績状況

高田郡消防操法大会

回数	開催年度	優 勝	準優勝	第3位	備 考
1	昭和51年	美土里町	美土里町	高宮町	
2	昭和53年	向原町	美土里町	八千代町	
3	昭和55年	甲田町	甲田町	八千代町	
4	昭和57年	甲田町	吉田町	吉田町	
5	昭和59年	甲田町	美土里町	甲田町	
6	昭和63年	甲田町	美土里町	甲田町	
7	平成4年	吉田町	八千代町	美土里町	
8	平成12年	甲田町	吉田町	向原町	

安芸高田市消防団消防操法大会

回数	開催年度	優 勝	準優勝	第3位	備 考
1	平成17年	甲田	向原	吉田	
2	平成21年	甲田	高宮	吉田	